

とよさと

TOYOSATO ASSEMBLY

議会だより



議会改革をめざし 新たな飛躍を

12月定例会

- | | | |
|-------------------|-------|---------|
| 水道料金修正案 可決 | | 2p |
| 審議の結果 | | 3p |
| 新しい議会構成 | | 4p |
| 常任委員会での質疑 | | 6p～ 8p |
| 一般質問 | | 10p～19p |
| 「学力テストと教育内容は」など | | |
| すみれコーラス、生花サークルの活動 | | 20p |



江州音頭発祥の地

水道料金 修正案

12月定例議会

12月定例会
12月9日～19日までの開催
・今定例会に町長から提出された案件は、7件（内訳は条例改正1件、規約・協定辺区2件、補正予算4件）でした。また、議会から請願1件、意見書1件、発議1件提出されました。

可決

※現行は内税方式であったが、4月1日より外税方式に変わります。 (税別、単位：円)

基本料金	口径 13mm	口径 20mm	口径 25mm	口径 30mm	口径 40mm	口径 50mm	口径 75mm
現行	1,333	1,429	1,524	1,619	1,905	2,190	2,381
町提案	1,400	1,600	2,100	3,100	4,100	5,100	7,100
修正案	1,400	1,500	2,000	3,000	4,000	5,000	7,000

(単位：円)

超過料金	11m ³ ～30m ³	31m ³ ～100m ³	101m ³ ～
現行	110	130	150
町提案	140	160	180
修正案	130	150	170

修正案が可決されました。

(試算例) メーター口径13mmで1ヶ月 30m³使用の場合

現行	基本料金 (10m ³ まで)	1,400円	①
	超過料金 11～30m ³ 20m ³ ×110円	=2,200円	②
	旧料金 (①+②)	3,600円 (税込み)	③
修正案	基本料金 (10m ³ まで)	1,400円	④
	超過料金 11～30m ³ 20m ³ ×130円	=2,600円	⑤
	新料金 (①+②) + 消費税相当分	4,320円 (税込み)	⑥
	<u>差し引き額 (⑥-③) 4,320円-3,600円 = 720円 (値上げ)</u>		

結果、町提案より450万円安くなっています。

審議の結果

○=賛成 ×=反対

平成 25 年 12 月 豊郷町議会定例会		議 員 名											結果	
		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤さ	西村	佐々木	中島	河合	今村	北川		堀
発議 第12号	北川和利副議長の辞職勧告決議案	×	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	除斥		可決
議第87号	彦根市と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて	○	○	○	×	○	○	○	病欠	○	×	○		可決
議第88号	滋賀県市町土地開発公社の解散について	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
議第89号	豊郷町簡易水道給水条例の一部を改正する条例案に対する修正案	○	○	○	×	○	×	○	病欠	×	×	○		可決
議第90号	平成 25 年度豊郷町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
議第91号	平成 25 年度豊郷町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
議第92号	平成 25 年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
議第93号	平成 25 年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
請願 第3号	TPP 交渉からの撤退を求める請願	×	×	×	○	×	×	×	病欠	○	○	×		不採択
意見書 第2号	第 79 回国民体育大会主会場（開・閉会式会場）を滋賀県立彦根総合運動場一帯地域に招致を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		採択

（議長は採決に加わらないため空白）

除斥 議事審議において直接の利害関係がある者を除くこと。

新しい議会構成

議長	堀 常一
----	------

副議長	北川かずとし
-----	--------

常任委員会

	総務産業建設	文教民生	予算決算	議会広報
委員長	西澤きよただ	佐々木 康雄	西山 勝	西澤博一
副委員長	前田 広幸	北川かずとし	鈴木べんいち	鈴木べんいち
委員	西山 勝	西澤博一	前田広幸	前田広幸
	鈴木べんいち	中島幸子	西澤博一	西澤きよただ
	西村雄三	河合 勇	西澤きよただ	佐々木 康雄
	堀 常一	今村 恵美子	西村雄三	北川かずとし
	堀 常一	今村 恵美子	佐々木康雄	堀 常一
	財政、農業、 土木、上下水道 等の調査・審査	教育、社会福祉、 保育、保健福祉、 衛生等の調査・ 審査	一般会計の予算、決算等 の調査・審査	議会だよりの 発行等 今回から常任委員 会になりました

議会運営委員会	委員長 佐々木康雄 副委員長 西澤博一	委員 西山 勝 西澤きよただ 北川かずとし	議会の運営、審議を 効率的に進めるため の委員会
---------	------------------------	-----------------------------	--------------------------------

議会選出監査委員	西澤博一
----------	------

彦根市・犬上郡営林組合 議会議員	前田 広幸
---------------------	-------

湖東広域衛生管理組合 議会議員	西山 勝 鈴木べんいち
--------------------	----------------

彦根愛知犬上広域行政組合 議会議員	佐々木 康雄 今村 恵美子
----------------------	------------------

大滝山林組合議会議員	西澤きよただ
------------	--------

意見書を全員の賛成で可決しました！

第79回国民体育大会（開・閉会式会場）を滋賀県立彦根総合運動場 一帯地域に招致を求める意見書

滋賀県では、平成36年（2024年）の第79回国民体育大会（以下「二巡目国体」という。）に係る開催要望が表明され、先般、文部科学省ならびに公益財団法人日本体育協会より滋賀県開催の内々定を受けられたところであり、今後様々な準備が進められようとしています。

昭和56年（1981年）に滋賀県で第36回びわこ国体が開催され、本市では夏季総合開・閉会式、水泳（競泳、飛込み）、テニス、ハンドボール、軟式野球（公開競技）の競技が行われ大変盛り上がり、地域の活性化や経済発展、青少年の健全育成等に大きく貢献しました。

彦根市には、国宝彦根城を中心とした城下町としての歴史的文化遺産が色濃く残っているほか、マスコットキャラクター「ひこにゃん」人気等により、県内外から多くの観光客が来訪されています。

また、近隣の長浜市、米原市は、日本百名山の一つである伊吹山や、母なる琵琶湖に面しており、水と緑に包まれた県内でも優れた自然豊かな地域でもあり、また東海道新幹線や東海道本線・北陸本線の停車駅、名神高速道路・北陸自動車道のインターチェンジを有しており、宿泊施設や交通の利便性に優れております。

このような立地条件のよい場所に滋賀県立彦根総合運動場（以下「彦根総合運動場」という。）があり、今日まで、水泳競技、陸上競技、野球等々の種目において全国で活躍する多くのアスリートが育ってきました。現在もここで育った選手が国内外で活躍しております。

二巡目国体の主会場となる開・閉会式の会場候補地の1つとして、彦根総合運動場をあげられており、この一帯地域は次の点において利点と必要性があると考えます。

- ・名神高速道路、新幹線等交通のアクセスがよく多方面から来ていただきやすい立地にあること。
- ・彦根総合運動場に隣接する市立体育施設や、国立大学法人滋賀大学グラウンド、私立近江高校グラウンド、市立小学校グラウンドの施設等を有効活用できること。
- ・地理的に滋賀県の中心地域であり、南高北低と言われる偏った経済発展の是正を図り、湖東・湖北地域の活性化に繋がること。
- ・非常災害時における地域住民の防災拠点機能を併用した新しい陸上競技場の活用化が図れること。（琵琶湖西岸断層地震、南海・東南海地震、大飯原発等）
- ・スポーツ振興の拠点、聖地として、部活動の活発化や青少年の健全育成（暴力・いじめ防止等）など学校生活の推進が図れるとともに、青少年に夢と希望を持たせることができること。

については、下記の事項を強く求めるものです。

記

- ・第79回国民体育大会主会場（開・閉会式会場）を滋賀県立彦根総合運動場一帯地域に招致を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年12月18日

豊郷町議会議長

滋賀県知事 様
滋賀県教育委員長 様
滋賀県議会議長 様

常任委員会での質疑

予算決算常任委員会

12月11日

一般会計補正予算 (第4号)

(歳入)

地方交付税695千円の補正の意味は。

交付税額の通知があり調整率により0.06%の増額通知があった。

(歳出)

職員採用試験委託料で来年度の採用人数は何人か。

上級 行政1名、社会福祉士1名です。

豊郷駅のトイレは、



豊郷駅のトイレ

じんあい処理費の一般廃棄物収集運搬費の

怖いと言われる方もおられる。

トイレのパネルが老朽化しているので新年度の対応を考えている。

理業務委託料は、年間で一括契約しているのか。

可燃ごみ・不燃ごみについては年内で行っている。

粗大ごみは、収集量に応じて金額を定めている。量が増えているので9月実績を踏まえ補正をした。

要支援者生活援助調整事業委託料は、介護も含んでいるのか。

75歳以上、一人住まいの方、障害者の方以外に年齢制限以外の方もおられる。500名近くおられるが、登録はそこまで行っていない。

委託は、区分等を入力する経費である。

観光費のイベント開催事業の委託先は、観光協会か。

2月公開される映画のスタンプリナーなどのイベントを行う経費です。

ロケーションビューを取り上げるなどしていく考えはどうか。

強みを生かしていく方法を考えてはどうか。

全国の製作会社から近江屋ツアーセンターを通じている。内容が合致しないといけないので、現状でよい

と思う。

道路維持費の除雪委託料の昨年度の実績はどうか。

昨年は3日、1回補正をしたが執行していない。5回分を計上、1回分は待機料です。

スマイルタウンバスが走る路線の除雪を困っておられるので対象にしてほしい。

検討されたと思うが、業者が減ってきており延長は変わっていない。

今年度は、このままいきたい。商工会建設工業部会と話す必要がある。

教育総務費の特別支援教育奨励金の内容を。

特別支援教育奨励

金は、昨年度の人数は概算であり特別支援教育の人数が確定しましたので計上した。小中で12名です。

学校からの要望に對して取り組んでもらえるのか。

過大な要求が上がつてくるのもあり、財政的なこともあるが、出来るだけ対応している。

《採決結果》
全員賛成

(9-0) : 可決

委員名	出欠
西山	○
鈴木	○
前田	○
西澤博	○
西澤き	○
西村	○
佐々木	○
中島	欠
河合	欠
今村	○
北川	○
堀	○

総務産業建設常任委員会

12月11日

簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)

討論なし

《採決結果》

全員賛成(退席1)

(410) : 可決

問 一般会計繰入金の説明を。

答 歳出の委託料630

万円の1/4の補助金の残り部分と歳出の財源としての不足部分です。

問 簡易水道施設整備等積立金は、今年度末でいくらになるのか。

答 H24年度末で5,4

00万円あり、今年度末で1億円強となる予定。

問 北部簡易水道費の設計管理委託料の具体的な説明を。

答 H26年度第4期の敷設替えの設計を前倒しして行う。

討論なし

《採決結果》

全員賛成(退席1)

(410) : 可決

下水道事業特別会計補正予算(第3号)

問 公共下水道事業費の施設整備費の内容の説明を。

答 豊郷町に4カ所あり、

沢地区にもある。

民間敷地内に操作盤があり無償であったが、所有者が代わったので道路上に移設する。

問 具体的にどこに移すのか。

答 シママラの樋ノ本に

マンホールポンプがあり、近くの民家の敷地にある。

問 具体的な場所はどこか。

答 近くで確保できないので、歩道との間で

アールを切つてある場所に移動します。

討論なし

《採決結果》

全員賛成(退席1)

(410) : 可決

豊郷町簡易水道給水条例の一部を改正する条例案

問 値上げしても不足するという事であったがどうなのか。

答 全員協議会でH28年度見込みで1億1,1

31万3千円の不足が生じる。

料金改定により

2,500万円/年の増となるがそれでも不足する。

問 減価償却費は、年々変動していき新規の分も入ってくるが、減っていく部分もある。

答 布設替え、機器更新

工事により一概に右肩下がりとはならない。

討論なし

《採決結果》

全員賛成(退席1)

(410) : 可決

耐用年数40年になっているが塩ビ管は25年で耐用年数が来ている部分で毎年1億円ペースで行っていく。全体計画は、策定できていない。試算は出来ていないが全体で20億円、30年かかる。

問 H28年まで1,000万円を増額する計画はないのか

答 軽減を図るため繰入

を考える。

問 3つの要素があるが、町長も検討をした

ことであるのか

で、今回は消費税だけでも良いのではないか。先行値上げになるのではないか。

答 今回の値上げにより

2,500万円、3年間で7,500万円になるが、1億1,100

万円

の不足額が3,600万円の不足になる。値上げをしないと1億1,100万

円の不足が生じる。

問 未加入の人に入ってもらえるようにPRする

などとして、負担が減

るように、節約できるものは節約するなど努力を願いたい。

答 井戸水17・9%の

方がおられ、10t未満33・86%の方が出

来るだけ水道に加入して頂き、使用されるよう加入促進を図りたい。

経費節減に向けて費用を抑える、耐用年数

との費用対効果を考え

ておこなっていく。

10m以下は、加入し

やすいように抑えられて

いる。

反対討論(鈴木委員)

詳細な計画が必要であり、先行値上げに対して

反対する。

《採決結果》

賛成多数

(312) : 可決

質問第3号 TPP交渉から撤退を求める意見書

質疑なし

反対討論、賛成討論あり

《採決結果》

賛成少数

(114) : 不採択

委員名	出欠
西澤	○
前田	○
西山	○
鈴木	○
西村	○
堀	○

文教民生常任委員会

12月12日

介護保険会計補正予算

問 第1号被保険者保険料が、252万6千円の増となっている。平成25年度は、何人か。

答 1,732名です。

問 平成25年度の第1号保険料収入の見通しはどうか。

答 当初の推計から基準額4,680円より高い人が多かった。今後、増加は見込めないと思う。

問 団塊の世代が対象となってきたる為5段階5,120円、6段階6,150円が増加していると思うがどうか。

答 平成24年度で5段階

階1,603人、6段階1,701人。平成25年度では、5段階

1,725人、6段階

1,732人で全体として増加傾向にある。

問 保険給付費で12月で5億1,317万8千円になるか。

答 今は、5億1,500万円の予定。年間伸び率は、1.01%です。対前年度比は、1.07%で300万円上昇です。

問 認定者数は、平成24年度323人であったが、今の時点で何人か。

答 10月末で326人です。

問 給付費が増加して

いる要因は何か。

答 一人当たりのデイサービスの回数の増加です。

問 一人当たりの給付額は決まっているがどうか。

答 支援の方は決まっているが、デイサービスの方は毎日でも行っておられる。

問 入所待ちを町は把握していると思うがどうか。

答 30名弱の方が申し込みをされている。

問 326人の4.5段階に当たる方は何割か。

答 4.5段階で69人で21%です。

問 施設の利用者は何人か。

答 10月現在で37人で

す。残りの方はデイサービスを利用している。



社会福祉協議会 デイサービス

質疑終結後、討論なし
採決の結果、全員賛成
(4-0) …可決

彦根市と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて

問 協働してビジョンを計画・策定し創っているのか、また組合規約の負担割合を明記する根拠はどこにあるのか。

か、誰が提案したのか。

答 今まで一市3町であつたが、今後は一市4町で火葬業務を行い、自立圏で行っていく。負担割合の明記は今迄の組合の中で決定されている。

問 定住自立圏で実施の法的根拠は。

答 給食は、1町でも行える。この事業は、広域で協働で行うことしかできない。一町では負担が大き過ぎる。90%の借入れができ、30%の交付税算入がある。

問 一部事務組合の負担割合が他と比べ不当である。

答 一部事務組合で定住自立圏構想で、地域は活性化債を活用していく。豊郷町が否決であれば彦根市と本町が

駄目になるだけです。

質疑終結後、反対討論、賛成討論共にあり、

反対討論…今村委員

①定住自立圏構想は、平等であるべきであり不当な協定である。

②火葬場の部分改修が全面建替になったのは、地域活性化債の活用をするためである。

賛成討論…西澤博委員
・地域活性化事債
・負担割合はどうか
・愛荘町が入ることによつて経費は安くなるのか

等の質疑があつた中、明確なる説明があつたので賛成します。

採決の結果、賛成多数

(3-1) …可決

委員名	出欠
佐々木	○
北川	○
西澤博	○
中島	欠
河合	○
今村	○

11月臨時議会

11月臨時議会

- ・今臨時会に町長から提出された案件は、合計2件（内訳は、条例1件、認定1件）でした。また、議会から発議2件提出されました。

◎豊郷町地域の元気基金条例

目的…地域の特色を生かした独創性または個性豊かな地域づくり推進事業を積極的に推進するため豊郷町地域づくり推進事業基金（以下「基金」という。）を設置する。

◎議会委員会条例の一部改正

委員会条例の一部改正に伴い下記のように変更になりました。

- ・ 総務常任委員会 8名 ⇒ 総務産業建設常任委員会 6名
- ・ 文教民生常任委員会 8名 ⇒ 文教民生常任委員会 6名
- ・ 予算決算常任委員会 12名（新規）
- ・ 議会広報常任委員会 6名（新規）
- ・ 産業建設常任委員会 8名（総務産業建設常任委員会に）

審議の結果

○=賛成 ×=反対

平成25年11月 豊郷町議会臨時議会		議 員 名										結果		
		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤き	西村	佐々木	中島	河合	今村		北川	堀
議第85号	平成24年度滋賀県自治会館管理組合一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
議第86号	豊郷町地域の元気基金条例案	○	○	○	○	○	○	○	病欠	○	○	○		可決
発議第10号	豊郷町議会委員会条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	○	病欠	×	×	○		可決
発議第11号	豊郷町議会副議長辞職勧告決議案について	×	○	○	○	○	○	×	病欠	○	○	除斥		可決

除斥 議事審議において直接の利害関係がある者を除くこと。

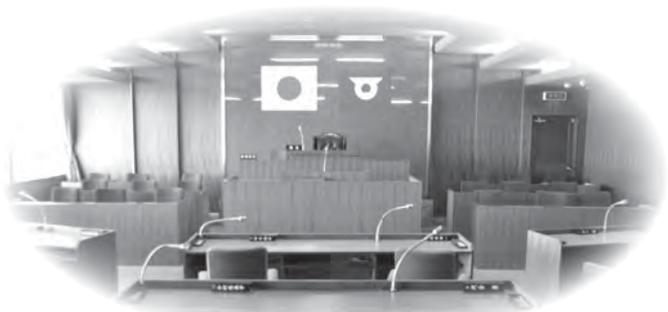
（議長は採決に加わらないため空白）

北川和利副議長に対する辞職勧告決議

豊郷町議会の正・副議長の任期は、平成23年の改選時に議員全員で申し合わせたにも関わらず、北川和利副議長は昨年引き続き今回改選においても何ら大義名分もないうまま辞職を拒み、副議長の職にとどまり続けている。

先の臨時議会で北川和利副議長は、辞職しない理由を「改選にあたって議長から電話があり、二人で続けようと言われたから辞職しない」と説明したが、豊郷町議会の構成員は住民の皆さんから選ばれた12名の議員であって、決して二人だけの議会ではない。このことは、副議長職を続ける理由に値しないばかりか、他の同僚議員をも冒害するものであり、議会運営の在り方からも決して認める訳にはいかない行為である。

このままでは、円滑な議会運営はできないため、北川和利副議長の即刻の辞職を要求する。





12月定例会一般質問

- **佐々木 康雄 議員**
学力テストと教育内容は 11p
住民要望を本当に聞いているのか
- **北川 かずとし 議員**
役場庁舎の整備の進展状況は 12p
高校生までの医療費の補助の拡大を
- **西澤 きよただ 議員**
農業基盤整備促進事業への町単独補助の拡大を 13p
地域の活性化に「地域通貨」の導入を
- **西山 勝 議員**
改良住宅譲渡に向けた修繕工事の不正支出 14p
- **前田 広幸 議員**
防犯・環境面から考える空き家の適正管理者に対する
対策のその後の状況は 15p
- **西村 雄三 議員**
平成26年度に向かったの事業計画 16p
住民生活補助と地域振興の実現を
- **西澤 博一 議員**
小中学生の被災地のボランティア体験の実施を 17p
平成26年度予算編成等は
- **今村 恵美子 議員**
太陽光発電住宅リフォーム助成制度の拡充を 18p
国保税の引き下げを
- **鈴木 べんいち 議員**
町役場庁舎新增改築基本設計について問う 19p



北川かずとし議員

庁舎の整備の進展状況はどうか

現在、本設計を行っている

9月議会の一般質問で役場庁舎の増改築は、別館の増築するD案を進めているとの答弁であったが、その後の進展状況はどうか。また、6月に障害者差別解消法が成立し、行政の義務として障害者の方が利用しやすい施設の整備を図らなくてはならないが、役場庁舎の整備をどう思っているか。

質問

町長

役場別館に増築するD案を基本に、庁舎検討委員会で検討した内容を反映した内容になるよう、現在、本設計を行っている。障害者差別解消法の関係では、障害を理由とする差別の解消に関する法律が施行されたことをう

質問

今年4月から中学生までの医療費の無料化が実施されたが、高校生は義務教育ではなく、中学生と違い多くの授業料・交通費・部

今年4月から中学生までの医療費の無料化が実施されたが、高校生は義務教育ではなく、中学生と違い多くの授業料・交通費・部

高校生までの医療費の拡大を

思いは、前向きに捉えている

今年4月から中学生までの医療費の無料化が実施されたが、高校生は義務教育ではなく、中学生と違い多くの授業料・交通費・部

質問

今年4月から中学生までの医療費の無料化が実施されたが、高校生は義務教育ではなく、中学生と違い多くの授業料・交通費・部

今年4月から中学生までの医療費の無料化が実施されたが、高校生は義務教育ではなく、中学生と違い多くの授業料・交通費・部

活動費などの経費がかんできます。また、病気、怪我などによる入院をする

活動費などの経費がかんできます。また、病気、怪我などによる入院をする

町長

旧と畜場の跡地は、2回、町有地の売払いに関し一般競争入札を実施したが、ともに不調であった。このため、関係機関等々と

質問

と場跡地は、以前に入札され、不調に終わっている間、年数も経っており具体的な計画はないのか。

町長

旧と畜場の跡地は、2回、町有地の売払いに関し一般競争入札を実施したが、ともに不調であった。このため、関係機関等々と

と場の跡地は

公募による一般競争入札の実施

相談し、できたら平成26年度に再度土地の鑑定を行い、公募による一般競争入札を実施する考えである。

他に次の質問をしまし

- ・改良住宅譲渡の進展はどうか
- ・中学校給食の減免について



豊郷病院



と場跡地



西澤きよただ議員

「地域通貨」の導入を

まだまだ研究の余地が多い

質問

地域の活性化の一環として

全国各地で地域振興券が行われた。地域振興券は、20%程度のプレミアムが付くということが目玉で期間・地域限定でおこなわれ一過性の事業であった。そこで、継続性のある幅広く地域の活性化を図るため、滋賀県内でも県・市・町などの色々な団体が「地域通貨」を地元通貨として利用している。

より地域振興が主な目的となっており、自治会活動やボランティア活動の推進に活用をされている。

導入については、利用や運用に一定のハードルがあり、所得としての取り扱いや、消費税の処理に対する税務署との協議、ボランティア団体や自治会など利用者団体や一般

商店街等の協力店の調整に長い時間を要するものであり、より地域づくりに資するよう制度設計をしていかなければならない。さらに、持続可能なものにしなければならぬ。小さな町での導入は、果たしてどうか懸念され

るところである。地域振興の観点から一つの方策であるが、現時点として運用方法、費用対効果、波

及効果などの面から研究の余地が多いと考えている。

質問

アベノミクスの中で農業所得を

倍増する計画もあるようだが、現実問題として農地を集約・拡大して効率よくし、作物を栽培していかなければ所得の倍増には結びつかない。そこで、田を拡大するに当たり、自己負担が多額になることから自己負担の軽減を図る意味で、町単独補助金の創設を考えたか。

2haで200万円の2カ年を計画している。

本町は、耕作放棄地とならないよう認定農家等の地域の担い手が耕作できることを目的としている。段差があり費用がかかる場合には、個人への補助金対応ではなく、小規模の土地改良事業を地域全体として取り組む必要がある。町単独補助の上乗せは考えていない。

副町長

「地域通貨」は、近年実施

されている市町もあるが、その目的は商業振興



高島市地域通貨券

農業基盤整備促進事業の町単独補助の拡大を！

町単独補助の上乗せは考えていない

町長

国庫補助事業の区画拡大事業は、今年度、2haにて

200万円、平成26年度

ズバリ！

町政を問う



西山 勝 議員

改良住宅譲渡に向けた修繕工事の不正支払は

財務規則違反でした

質問

改良住宅譲渡に係る調査特別委員会が設置され、行政から提出された資料を基に10項目の質疑を致しましたが、行政側は、工事積算内訳と支払金額の不正支出があることを認識できた状況にありながら、見積書・契約書・請求書・支出命令書等の書類に各担当職員が見積内容と契約内容に相違のないことを確認せず捺印されている責任感の無さに不信感を感じる。このようなことは、町政に関わる重要な課題であり、問題である。改ざん、若しくは虚偽公文書作成はもとより財務規則違反にあたるのではないか。一日も早く譲渡を実現する為には、組

織自体に防止する法的義務と責任があることを、職員に自覚する必要があることが、重要であるが、町の対策はどのようなか。不正支出、虚偽公文書作成等においての責任は、どうあるべきか答弁を求め。

町長

関係書類を提出させて頂き、ご指摘のとおり、修繕工

事につきましては、財務規則違反であり、町民の皆さんに深くお詫び申し上げます。職員は、各種の法令等を厳守することは職務であり、違反すれば懲戒処分対象となります。規則の遵守を図るとともに、職務への責任と自覚について徹底してまいります。いりたいと考えております。

同型サッシでC棟は、9万9750円、D棟は4万3500円、差額5万6250円、もう一点、一棟10セット分48万6500円を支払済であるのに、未払い分で63万5775円支払いがされているが、10セットで一棟建屋全てクリアできるが、未払い分のサッシは、どこに取り付けたのか。

再質問

町長より財務規則違反であるとはっきり認められたが、今後の発注は、どのようなチェックをされ、その組織の内容を伺いたい。

人権政策課長

町長答弁があまりにも簡潔すぎたように、チェック機能も十分果たせませんでした。まず、お詫び申し上げます。担当者に聞いても明確な答えが返ってこないのが現状です。

再々質問

町財務規則 第15章 職員

員の賠償責任を踏まえて、本当の罰則を与えないと解決は出来ない。

しっかりした組織を再度見直し、住民に負担のない無駄な税金の支払いをしないよう。

町長

調査資料の再提出を求め、懲戒審査会の検討結果次第、職員、損害賠償の対応について資料提出等をさせていただきます。



行政から提出された資料

空き家・空き地について対応は



前田 広幸 議員

総務企画課で対応する

質問

6月定例議会において「防犯・環境面から考える空き家の適正管理に対する対策について」を質問し、その時点での副町長の答弁で、県の責務として、県に保安上の適正な措置の強化を図られるよう要望され管理が不十分な物件については、区と協働して

安全管理に対する注意喚起を行っていくとの事でした。その部分と、管理条例、状況把握などの件も含めて、現在の進捗状況は。

副町長

本年9月に各区長を通じて、

本町の空き家調査を行いました。空き家の対策として全国各地で管理条例を制定して取り組まれているケースがございます。国土交通省が実施いたしました空き家等の適正管理に関する条例の制定状況によりますと、本年11月1日現在、近畿で36市町、滋賀県では2市町が条例制定をされていますが、指導・勧告・命令・公表まで至っているのは、制定している中で市町の半数でありません。こういった事を考えますと、条例制定をいたしましても、空き家は私有財産であるため、市町の権限には限界があるため、実際の対策となりま

すと建屋の除却など具体的に

に進めるのは現状ではなかなか難しい状況でございます。つきましては、今現在、国で検討をされておりまず空き家対策推進法等の法整備とあわせて課題解決に向けて進めてまいりたいと考えております。

再質問

前回の質問の中で、住民よ

り空家・空き地の相談については、総務課で対応するとの答弁でした。しかし、住民より役場に相談に行ったら、タライ回しにされたと聞きました。そのような事実があったのか。

副町長

そういった事が事実であれば、お詫び申し上げたいと思います。調整窓口としては、総務企画課で対応します。

再々質問

再度、管理条例と空き

家・空き地の問題について町の方針を。

副町長

まず、ホームページ等に適

正管理に関する対策について載せます。それから、毎年固定資産の納税通知書を発送いたします。これは、町内・町外問わず、発送しますので管理上必要な方に適正管理についての注意喚起を載せたいと考えております。当面、お困りな点がございましたら総務企画課までご一報下さい。



京都新聞から

ズバリ!

町政を問う



西村 雄三 議員

平成26年度に向かったの 事業計画は

ズバリ！
町政を問う

1～7項目を 重点施策として取り組む

増税が重くのしかかって住民の生活に負担を強いてきます。そこで来年度に向かつて思い切った政策を取って、町民が喜ぶ政策の実現を。

副町長

平成26年度当初予算の編成に当たっては本町の町づくりのテーマである「ともによるこびさらなるとよさと」の実現に向けて町民と行政が一体となった町づくりに取り組み、次の重点施策を基本とし緊急かつ重要な事業を予算に反映していきたい。

質問 安倍政権が誕生して早や1年が経過しました。まず日本経済の再生を掲げ3本の矢で今日の経済の立て直しを実行してきたようです。ただ残念なことにまだ地方経済の再生には至っておらず平成26年4月からの消費税3%の

1点目安全・快適な暮らし、2点目豊かに育む暮らし、3点目生き生き安心の暮らし、4点目互いにつながる地域社会をつくる、5点目町を支える産業を築く、6点目町を支える基盤をつくる、7点目未来へのための環境を守る、以上を重点施策として事業展開をしてまいります。

再質問 もう少し具体的な内容の話を。

副町長

26年度の予算編成中ですので住民の皆様のサービス

向上を進めてまいります。

地域振興(お買い物)券を是非

商工会運営主体ならば支援

質問

地域の元気基金条例が先の11月臨時議会で可決され交付金が当町に下りて来るのですが、当町の活性化の為に予算化して町民の生活の糧や活力に大いに利用すべきです。まず第1に地域振興券(お買物券)の発行です。1万円から1万3千円のお買物券です。使用出来る店舗は町内の各業者並びに近隣の市町で取扱い可の業者です。払い戻しは町内金融機関にお願いする、当券は当町住まいの方で1

世帯当たり2冊とする、当費用で約1800万程ありますがぜひ実現を。

副町長

町内の商工業者の振興を目的としております。それを担っていただける商工会が運営主体となつて利用者のニーズ、又は町内小売店利用促進に結びつけた取り組みを検討して頂けるなら行政として支援させていただきます。

副町長

振興券の運用は、全国どの市町村も商工会等が中心で進めるのが現状です。

再質問

商工会の皆様方も大変大事



西澤 博一 議員

小中学生に被災地のボランティア体験の実施を

被災地での活動は考えていない

するための取り組みを開始いたしております。

副町長

暖房の関係については、あ

る面で緊急的などという形で町独自政策として行ったところがございます。来年度についてはどうかということについては、今のところ現在申し上げられません。

財務規則も含めた中で研修を1月等に計画もしているわけでございますが、優先順位等も踏まえただ中で、できるだけ住民・区の要望に沿うべく、ひとつ努力をしてみたい。

質問

東日本大震災から2年9カ月を迎えようとしています。被災地の皆さんは、今も大変な生活をされています。

そこで、小中学生が自己の内面の成長を促すようなことを、被災地のボランティア体験を通じて感じてもらえればなどと考えております。このような体験事業を実施する考えは、教育委員会で検討されてはどうか。

教育長

改めて自然の恐ろしさを感じるとともに、被災されました方々に、本当の哀悼の意を表したいというも思っています。

そこで、小学生・中学生の被災地へのボラン

ティア体験といったお話ですが、教育委員会では、被災地まで行つての活動は考えていません。

再質問

修学旅行の中で、その日程の中にボランティア活動を行った場合に補助制度

教育長

修学旅行の中でというように、なこのお話がありまして、たけれど、今ではその修学旅行の中に入れてという考えは持っています。

はできないものか。



被災地の現状



平成26年度の予算編成は

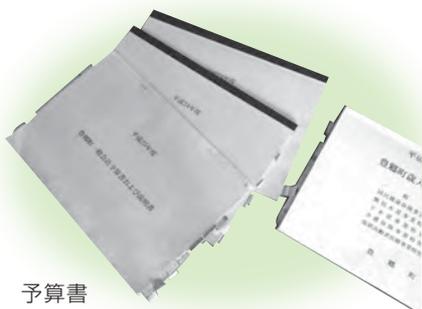
要望事項の精査を行っていく

質問

9月議会で一般会計をはじめ、6会計が承認されましたが、この時期に指摘されたこと、問題点が見つかったこと、各字行政懇談会の中での要望など、監査委員からの指摘事項を踏まえ、新年度予算にはどこを重点施策として行っていくのか、答弁を。

町長

各字行政懇談会などの要望等につきましては、各担当課にて要望事項の検討と精査を行っていく。平成24年度の会計監査意見書におきます指摘事項につきましては、既に改善



予算書

ズバリ!

町政を問う

町リフォーム助成の拡大を

質問

この制度は町民や地元業者に喜ばれ、地球温暖化対策にもなっています。さらに拡大を求めています。①町内業者の店舗リフォーム助成制度の新設、②太陽光発電助成は、町内業者に限定せず、町外業者も助成対象に拡大する。

考えていない

町長

住宅リフォーム環境問題という形の中で考へていけると思っています。ムでは異なるので考へておりません。太陽光発電は、視点を変えれば、環

国保加入者の負担軽減を

質問

犬上3町で一番高い国保税軽減は必要です。そこで昨年決算からの実態を明らかにしてください。①18歳以下の人数と均等割総額 ②65歳以上高齢世帯の資産割総額 ③70歳〜74歳まで窓口一部負担金総額

医療保険課長

③については、1330万6398円です。

再質問

子どもやひとり暮らし高齢世帯など町独自の軽減は考へませんか。

町長

18歳以下の医療費無料化は現在検討しています。65歳以上の方には暖房費等の交付金制度も考へていただき、人に温かい町政をめざしています。



改良住宅

改良住宅譲渡事業問題の解決へ

質問

関係職員の処分はどうか。又この譲渡前修繕には、町議会議員の圧力があつたと証言があり、町職員が公平、公正な業務遂行をするために、不適当要求行為防止条例の制定を考へるべきではないでしょうか。答弁を。

総務課長

懲戒審査委員会のお助言のもとで、財務規則違反以外にも違反行為があるのか調査中です。不適当要求についても調査を行います。

町教育環境の充実へ

質問

将来の日本を担う子ども達に教育環境の充実へ、①正規職員の図書館司書を配置する。②町独自の給付制奨学金制度を新設する。を提案します。町の見解を。

教育長

他市町を見ますと複数の正規司書が多い中、本町では正規司書はおりません。現在協議中です。今年から子ども達に本を親しむ機会を増やすため小学校の図書室の常時開放

をしています。次に、町独自の奨学金制度は、県や各種法人での奨学金制度がありますので、考へていません。



今村 恵美子 議員

地域整備課長

当面は、現在の要綱で対応していきます。太陽光発電助成は、地元業者育成の観点から拡大は考へておりません。

税務課長

①については、356人で約660万円です。②については、363世帯で660万円です。



鈴木べんいち議員

事務スペース計算の根拠は

あるように聞いているが、

計算は出来ていない

役場庁舎の 増改築問題

質問

①職員で構成する庁舎検討委員会の結果はどうか。
②事業名は、新築事業か、増築事業か。
③予算はいくらか。

総務企画課長

①最低の必要面積として、現状より1.2倍、ないし1.3倍の面積の確保が必要ではないかの意見。
②事業名は、増改築。
③確定した工事費の算出に至っていない。

質問

これは（福島県）国見町が作成した庁舎建設計画です。人口約9600人、世帯数3486、職員が108人と、豊郷と比較的よく似た町ですが、第1

章には庁舎整備についての基本的な考え方が示されています。事務スペースについて、先程、1.3倍が必要だろうとの意見があった、との事だったが、国見町では、事務スペースの確保については、地方債同意等基準運

用要綱を準用し計算したとされていますが、本町では、事務スペースの計算を何に基づき計算したのか。
また、今からでもこのような基本計画を作り町民に説明する事を提案する。

町長

概略が確立されていませんので、その時が来たら説明はする。

総務企画課長

事務スペースの面積の根拠は、鈴木議員がおっしゃったように、一人何平米という根拠があるように聞いているが、今、そこまでの計算はできていないので、今後、設計者と十分詰めて必要な面積を出していきたい。

再質問

今の答弁は認められない。豊郷では、何に基づいて規模を計算したのかと質問したのだから答弁を。

総務企画課長

今、現在ではありません。根拠となる数値については、根拠があるという前提で調査をして、その基準に基づいた中で、面積の確定に当たりたい。

町長

貴重なご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

再々質問

基本計画を作り、庁舎建設を一からやり直すべきではないか。

その他の質問項目

- ① 豊郷町防災倉庫は安全か。
- ② 滋賀県一の「活き活き健康づくり推進の町」づくり構想の策定を。
- ③ 各種健康診断の実施状況と課題は。
- ④ 肺炎球菌の予防接種補助を65歳以上に。
- ⑤ 生徒が主人公の給食の実施を。



国見町庁舎基本計画書

ズバリ！

町政を問う

ひっそりと、気高く、清楚に

すみれコーラス



春の野にひっそりと気高く、

清楚に咲く「すみれの花」

19年前、豊郷町の肝入で誕生したのが「すみれコーラス」。以後、幾星箱、歌の好きな仲間が歌い継ぎ、オータムフェスティバルに、老人クラブ大会に、あすなる園、豊郷病院、社会福祉協議会デイサービス等々、多くの皆様の温かい思いに守られつつの

昨今です。

また、昨年暮れの「びわこアンサンブルクリスマスコンサート」には思う存分歌い上げることが出来るま

でになったと自負しております。皆様方には、今後共温かく見守って下さるようお願い申し上げます。

(代表 伊香 信章)

伝統文化いけばな子ども教室



伝統文化いけばな子ども教室は、平成20年から当時の文化庁長官で、京都大学名誉教授であった河合隼雄さんが提案されて、国の事業として始まりまし

人と自然の共生のあり方を考える人になつてほしいと思っています。

豊郷町いけばな子ども教室は、毎月1回豊栄のさどでおけいこしています。おけいこでは、簡単な花型を教えて自分でいけることを大切に指導していますが、子供達のセンスに教えられることも多いので教える私たちも楽しみです。

平成26年度は、3月から参加募集をして、5月から開始しますので、興味のある方はぜひお問い合わせ下さい。

(代表 那須 洋子)

豊郷町いけばな子ども教室は平成21年からはじめました。(いけばな)を通して、自然を見る目を養い、正月花や桃の節句、七夕、お月見など伝統行事とそれにまつわるいけばなをいけることで伝統文化をより深く味わうことができます。そして、



編集後記

町民の皆様には、お健やかに家族団らんの新年を迎えられたことと存じます。早くも、2月立春を迎える候となりましたが、春のあたたかさは、まだまだですね。2020年東京五輪、パラリンピック、また2024年滋賀県においての二巡目の国体開催が内定しているところです。さて、今回、広報委員会は、新しいメンバーでスタートしました。町民の皆様に興味、関心を持っていただけるように創意工夫をしながらよりよい「議会だより」が発行できるように頑張ります。最後になりましたが、今年一年皆様にとって良き年でありますよう、心からお祈り致します。

※御意見、お便りをお寄せ下さい。お待ちしております。

(西澤 博一)

広報常任委員会

- | | |
|------|----------|
| 委員長 | 西澤 博一 |
| 副委員長 | 鈴木 木べんいち |
| 委員 | 佐々木 康雄 |
| | 西澤 清きよただ |
| | 北川 かずとし |
| | 前田 広幸 |